

神奈川県理学療法士会新人教育プログラム・平成22年度学術講習会・研修会予定(生涯学習部・学術講習部・障害児者福祉部・臨床実習教育部・生涯学習部データ管理係)

(敬称略)

年次	協会テーマ	時間	内容・備考	研修会名	日時	研修会テーマ	講師名	所属	会場
1年次	1. 協会組織と生涯学習システム	2	本会・都道府県士会の組織と機構および生涯学習システム等	1年次新人教育プログラム研修会	平成22年 6月27日(日)	協会組織と生涯学習システム(総会含む)	秋田 裕	神奈川県理学療法士会会長 横浜市総合リハビリテーションセンター	神奈川県立保健福祉大学 講堂
	2. 職業倫理・管理運営	2	医療に関わる組織人としての倫理,管理(医療事故管理を含む)等			職業倫理・管理運営	隆島 研吾	神奈川県立保健福祉大学	
	3. 地域におけるリハビリテーション	2	地域ケアにおけるリハビリテーション及び理学療法士の役割等			地域におけるリハビリテーション	長瀬 充城子	川崎市いんぽう川崎	
	4. 理学療法士法・作業療法士法および関係法規	2	「理学療法士法・作業療法士法」および関連法規(医療事故等安全・訴訟に関する事項も含む)等			理学療法士・作業療法士法及び関係法規	山口 泰成	森の里病院	
	※1 6. 症例検討Ⅰ	2	症例検討の方法論,シングルケーススタディー等			症例検討Ⅰ	小笹 佳史	昭和大学藤が丘リハビリテーション病院	
5. 理学療法トピックスⅠ	2	トピックス性のある理学療法理論・治療技術等	※2						
2年次	1. 学問としての理学療法と研究方法論	2	理学療法評価や記録,問題解決の思考過程から,科学としての理学療法法の確立,研究法,EBM,EBPT等	2年次新人教育プログラム研修会	平成22年 9月5日(日)	学問としての理学療法と研究方法論	菅原 憲一	神奈川県立保健福祉大学	横浜市立大学へボンホール
	2. 人間関係および労働衛生	2	社会・組織・患者・家族等における人間関係・労働衛生(各種ハラスメント)等			人間関係および労働衛生	林 克郎	横浜リハビリテーション専門学校	
	3. 生活環境支援	2	生活環境支援における考え方,新しい関連機器の紹介や訪問指導,住宅改修等			生活環境支援	松葉 貴司	中山福祉機器支援センター	
	4. 社会の中の理学療法	2	理学療法に対する認識,社会的責務,理学療法のあり方等			社会の中の理学療法	鶴見 隆正	神奈川県立保健福祉大学	
	※1 6. 症例検討Ⅱ	2	症例検討の方法論(統計手法等)			症例検討Ⅱ	濱野 俊明	藤沢市保健所	
5. 理学療法トピックスⅡ	2	トピックス性のある理学療法理論・治療技術等	※2						
3年次	1. 理学療法士と保険制度	2	理学療法士が保健・医療・福祉の中で関わる保険制度等	3年次新人教育プログラム研修会	平成22年 12月5日(日)	理学療法士と保険制度	炭 孝昭	太田総合病院	神奈川県立保健福祉大学 講堂
	3. 世界の理学療法	2	世界の理学療法の実況,WCPPT,SBR,CBR等(国内での際だった動向でも良い)			世界の理学療法	高橋 哲也	日本理学療法士協会国際部部长 兵庫医療大学	
	6. 症例検討Ⅲ	2	症例報告書および発表会	第4回症例検討発表会 ※3	平成23年 1月23日(日)	症例検討発表会			神奈川県立保健福祉大学 講堂 →訂正:横浜市立大学へボンホール
	2. 生涯学習と理学療法の専門領域	2	生涯学習による専門職としての領域の発展,拡大等	※2					
	4. 理学療法士の教育方法論	2	理学療法士の教育方法論,臨床実習教育,学修成果の評価等(含む臨床実習教育)	臨床実習教育部 主催研修会	平成23年 2月予定	未定	未定	未定	未定
	※1 5. 理学療法トピックスⅢ	2	トピックス性のある理学療法理論・治療技術等	※2					
6. 症例検討Ⅲ	2	症例報告書および発表会	※4		学術発表・論文発表				

※1: 入会年度を1年次とし2年次(2年目),3年次(3年目)のようにステップアップ方式で行ないます。ステップアップ方式では,次の年次の単位が認定されませんが,前の年次を全て履修しなくても次の年次には進めます。平成20年度より新カリキュラムで実施します。旧カリキュラムの生涯学習手帳とテーマが違っていますが,単位の前の番号1年次1~6,2年次1~6,3年次1~6をあてはめます。

※2: トピックスⅠ~Ⅲ・生涯学習と理学療法の専門領域の4単位については,下記の講習会・研修会の中から選択して参加することが可能です。この場合一つの講習会・研修会につき1単位となります。なお,講習会・研修会の全てを受講しても単位取得は前記の4単位しか認められません。単位の登録等については別紙「平成22年度新人教育プログラムに関するお知らせ」をご覧ください。

※3: 発表会での症例報告により単位認定されます。1年次,2年次の申請も可能です。

※4: PT協会入会后,既に学術発表または論文発表の実績を有する方は,H21年度事業報告資料または神奈川県士会ホームページ(<http://www.pt-kanagawa.or.jp>)内の[会員向け情報]→[新人教育プログラム「症例検討Ⅲ」申請・認定要件]を確認の上申請して下さい。

「理学療法トピックスⅠ~Ⅲ」・「生涯学習と理学療法の専門領域」に該当する講習会・研修会

講習会名	日時	テーマ	講師名	所属	会場
第1回講習会	平成22年7月31日(日)	治療場面に役立つハンドリング	神奈川リハ病院PT	神奈川リハビリテーション病院	神奈川リハビリテーション病院
第2回講習会	平成22年9月12日(日)	(バランス機能についてトピックス的な内容(仮題))	望月 久	実教学院大学 →訂正:文京学院大学	昭和大学藤が丘病院 C棟講堂
第3回講習会	平成22年10~12月頃(予定)	(心不全についてトピックス的な内容(仮題))	木村 雅彦	北里大学医療衛生学部	横浜市総合リハビリテーションセンター
第4回講習会	平成22年12月または2月頃(予定)	(小児関連:詳細未定)	未定	未定	横浜市総合リハビリテーションセンター(予定)
リーダー研修会	平成23年1月16日(日)	(回復期リハについて(仮題))	吉尾 雅春	千里リハビリテーション病院	横浜市立大学へボンホール(検討中)

※上記以外:PT協会・他都道府県士会主催の現職者講習会および研修会・講習会,新人教育プログラム対応の研修会等(受講証明書もしくは修了書が必要。領収書のみは不可です。申請方法は「生涯学習部からのお知らせ」を参照してください。)

(最終更新日:2010年6月4日)